



## 薬物乱用防止教室と性教育講話



## 夏休み期間中の見通しをもつ!

本年度、附属中学校で特に大切にしていきたいことについて、私は生徒や保護者の皆様に折に触れて伝えていきます。それは、学校経営ビジョンにも掲げている「**人権・平和・命**」を大切にできる学校です。このことは、**自他の幸せに直結する**ものです。

7日には、薬物乱用が**心身に及ぼす危険性を知る**ことや、**自分や周りの人の命を守る**ために、今後どのようなことに気を配りながら生活していけばよいのかを考え、実践しようとする態度へ繋げることをねらいとして、全校生徒を対象に「薬物乱用防止教室」を実施しました。宮崎県中央保健所 衛生環境課の押川早穂さんが話をしてくださいました。(本校卒業生とお聞きしました。) ネット社会において、薬物は身近な存在になっています。今年になって、宮崎県内においても、高校生が大麻所持で逮捕されたというショッキングなニュースがありました。説明を聞きながら、「**断る勇氣**」や「**近寄らない勇氣**」が必要であることを理解できたのではないのでしょうか。情報生産カードに、気づいたことや考えたことを記入する時間がありましたので、**家族で話をするような機会**をぜひ作ってください。

また、性教育を、発達段階に合わせて、3日(第1学年)、8日(第2学年)、9日(第3学年)に実施しました。表は、講話をしていただいた方々です。

学年	所属等	講師名
第1学年	宮崎か母ちゃっ子くらぶ 助産師	白池 晶 様
第2学年	県男女共同参画地域推進委員	足立 佳代 様
第3学年	宮崎か母ちゃっ子くらぶ 助産師	白池 晶 様

第1学年、第3学年では、「**命の誕生**」に立ち会うことが日常の方(助産師)の話でしたので、多くの命に関わってきたという経験を踏まえ、この世に生を受けた全ての人が大切な存在であり尊重されるべきであること、性への関心が強くなる中学生の時期に、どのように相手に接していくべきかなど、個々が考えるべき課題を投げかけてくださいました。

第2学年では、「**男女の枠にとらわれない生き方**」について考えることで、お互いの立場を尊重しながら、自分らしく生きることの大切さを伝えてくださいました。

1学期前半も残りわずかです。

一人一人が自分らしく生きていくためには、**相手を尊重したり、尊敬したりする雰囲気(支持的な風土)**が大切です。

学校や学級の中にいやな雰囲気はありませんか? 困っている人はいませんか? 正義が貫ける学校や学級だと自信をもつことができているですか?

1学期前半終了のこのタイミングで、**現状を正しくみつめ、考え、足りないことがある場合には、改めていくこと**が大切ですね。



約1か月の休みを迎えるに当たり願うことは、1学期後半開始時に、誰一人病気やけが、事件、事故に遭うことなく、**笑顔で元気に登校**してほしいということです。

私が教育委員会に勤務していた頃、担当地区で水難事故や交通事故のため亡くなった児童生徒がいました。家族や先生方、友人の悲しみの深さに心を痛めました。

そこで、毎年この時期には、保護者の皆様にも当事者意識をもっていただき、「**自分の命は自分で守ること**」を子どもに意識させるための具体的な指導をお願いしています。

学年や学級でも、健康や安全指導についてはこれまでも実施しているところです。大きく以下の3点を家庭でも十分に話してみてください。

- 安心・安全を担保する具体的な指導
  - 水難事故・熱中症・交通事故の防止
  - 夜間外出等の危険性(非行・薬物・性被害等)
  - 心無い言動やいじめ(SNS等でのトラブル・誹謗中傷)
- 多様な経験を奨励する具体的な指導
  - 規則正しい生活の順守
  - 部活動や習いごと、趣味・特技の伸長
  - 各種コンクールや作品募集への挑戦
  - 家族の一員としての役割の設定
- 困りごとが生じたときの具体的な指導
  - 保護者による変化の察知と相談の在り方
  - SOSを出すことの大切さ(様々な機関があることの周知)

24時間子供SOSダイヤル 0120-0-78310 (なやみ言おう)

困りごとが生じたときの対処法について、10日に、1、2年生は「**SOSの出し方教室**」を受講しました。ストレスを取り除く術や、相談をする術を学ぶことができました。ストレスが溜まりそうなどときには、自分の好きなことをしてみることや、相談できる人に伝えてみるのが大切です。私も実行してみたいと思います。

また、夏季休業中は、日常生活の中で**なかなか経験できないことに挑戦することができる期間**とも言えます。家族や友達との計画を楽しむことや、上梓の2に示したような**学びの機会**を自ら見つけ、ぜひチャレンジしてください。例年、各種コンクールや作品募集で、素晴らしい成果を残す生徒がいることは、本校のすばらしさだと感じています。充実した夏休みになることを願っています。

最後に、文化部活動のコンクールについて紹介します。

### 【合唱部】

全日本(朝日新聞社)

期日と場所 8月3日(日) メディキット県民文化センター 演劇ホール

演奏の開始 未定

演 目 工藤直子の詩による混声合唱曲集 みえないことづから「いのち」「そばにいる」

Nコン(NHK)

期日と場所 8月7日(木) メディキット県民文化センター アイザックスターホール

演奏の開始 14時17分~

演 目 課題曲 「空」  
自由曲 工藤直子の詩による混声合唱曲集 みえないことづから「そばにいる」

### 【吹奏楽部】

期日と場所 7月20日(日) 宮崎市民文化ホール

演奏の予定 10時42分~

演 目 課題曲 Ⅲマーチ「メモリーズ・リフレイン」  
自由曲 モンセラット

